SQL Server ファイアウォール例外設定

〇ファイアウォールの設定を確認する

1. [スタート] ボタンからすべてのアプリを表示して、[Windows システム ツール] - [コントロールパネル] を クリックして開きます。

2. [システムとセキュリティ] をクリックします。

💌 コントロール パネル	– 🗆 ×
$\leftrightarrow \rightarrow \checkmark \bigstar$ איז א בארב א די איז איז איז איז איז איז איז איז איז אי	 や コントロール パネルの
コンピューターの設定を調整します	表示方法: カテゴリ 👻
システムとセキュリティ コノビューターの状態を確認 ファイル履歴でファイルのパックアップコピーを保存 パックアップと復元 (Windows 7) ジン ネットワークとインターネット ネットワークの状態とタスクの表示 ジンジン パードウェアとサウンド デバイスとブリンターの表示 デバイスの追加 ジンジ プログラム プログラムの取得	 ・● アカウント ・● アカウントの種類の変更 ・● アカウントの種類の変更 ・● アカウントの種類の変更 ・● アカウントの種類の変更 ・● アスクトップのカスタマイズ ・● 時計と地域 日付、時刻、または数値の形式の変更 ・● ログ・・● ログ・・・● ログ・・● ログ・ログ・・● ログ・ログ・・● ログ・ログ・・● ログ・ログ・ログ・・● ログ・ログ・ログ・ログ・ログ・ログ・ログ・ログ・ログ・ログ・ログ・ログ・ログ・ロ

3. [ファイアウォールの状態の確認] をクリックします。



4.左側に表示されている [Windows Defender ファイアウォールの有効化または無効化] をクリックします。



り選択できない状態になっています。

市販のセキュリティソフト等でも、「SQL Server」への通信を許可する設定が必要です。

設定方法についてはセキュリティソフト等の提供会社にご確認ください。

	Windows Defender ファイアウォール			- 0	×
÷	> -> 🔺 🏫 « システムとセキ	ュリティ > Windows Defender ファイアウォール 🗸 🗸	ē		Ą
	コントロール パネル ホーム	Windows Defender ファイアウォールによる PC の保護			
•	Windows Defender ファイアウォー ルを介したアプリまたは機能を許可	Windows Defender ファイアウォールによって、ハッカーまたは悪意のあるソフトウェブ したアクセスを防止できるようになります。	アによるイ	インターネットまたはネットワークを経由	3
•	通知設定の変更	① これらの設定は、ベンダー アプリケーション カスペルスキー インターネット セキュ	1リティ て	で管理されています	
•	Windows Defender ファイアウォー ルの有効化または無効化	▼ プライベート ネットワーク(R)		接続済み 📀	
•	既定値に戻す]
V	詳細設定	✓ ゲストまたはパブリック ネットワーク(P)		接続されていません 🕑	
	ネットワークのトラブルシューティング				
	関連項目				
	セキュリティとメンテナンス				
	ネットワークと共有センター				

💣 設定のカスタマイ	7	- 0	×
$\leftarrow \ \rightarrow \ \star \ \uparrow$	🔐 « Windows Defender ファイアウォール » 設定のカスタマイズ 🛛 🗸 💍		م
	各種類のネットワーク設定のカスタマイズ 使用するネットワークの運転ごとにファイアウォール設定を変更できます プライベートネットワークの設定 ● Windows Defender ファイアウォールを有効にする □許可されたアブリの一覧にあるアブリも含め、すべての着信接続をブロックする ☑ Windows Defender ファイアウォールが新しいアプリをブロックしたときに通知を受け取る ● Windows Defender ファイアウォールを無効にする (推奨されません)		
	 パブリック ネットワークの設定 ・ Windows Defender ファイアウォールを有効にする 許可されたアプリの一覧にあるアプリも含め、すべての着信接続をブロックする		
	OK キャンセル		

ここでは「プライベートネットワークの設定」を例に説明しますが、環境によって「パブリックネットワークの設 定」など異なります。

5-1.「プライベートネットワークの設定」「パブリックネットワークの設定」など複数の設定が表示されて いる場合

設定内容が、すべて同じかを確認してください。

設定が異なる場合は、意図的に設定を変更されている可能性があります。担当者の方にご相談ください。

設定状態		対応
[Windows Defender ファイ	[許可されたアプリの一覧にある	次の手順以降のファイアウォール設定を行っても
アウォールを有効にする]が	アプリも含め、すべての着信接続	設定は無効になり「SQL Server」へ接続できませ
選択されている	をブロックする] にチェックが付	ん。担当の方に相談してください。
	いている	
	[許可されたアプリの一覧にある	以下に説明の、ファイアウォールの設定を行いま
	アプリも含め、すべての着信接続	す。
	をブロックする] にチェックが付	
	いていない	
[Windows Defender ファイ	アウォールを無効にする]が選択	以下のファイアウォールの設定は必要ありませ
されている		ん。市販のセキュリティソフト等を使用している
		場合は、別途セキュリティソフト等で設定を行っ
		てください。

※ファイアウォール機能がある市販のセキュリティソフト等をインストールしている場合 市販のセキュリティソフト等でも、「SQL Server」への通信を許可する設定が必要です。 設定方法についてはセキュリティソフト等の購入メーカーにご確認ください。

○通信を許可する設定を行う

以下2つのファイルに通信の許可が必要です。

- [sqlservr.exe]
- [sqlbrowser.exe]

以下の手順に沿って2つのファイルの設定をしてください。

1. [スタート] ボタンからすべてのアプリを表示して、[Windows システム ツール] - [コントロールパネル] を クリックして開きます。

2. [システムとセキュリティ] をクリックします。

🖭 コントロール パネル					-		×
← → ~ ↑ 🖾	> コントロール パネル		~	õ	אעב פי	ロールパネ	いしん いっぱん いっぱん しゅうしん しゅうしゅう しゅうしん しゅうしん しゅう しゅうしん しゅうしん しゅうしゅう しゅうしん しゅうしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう
コンピュー	ターの設定を調整します			表示方	法: カテゴリ	•	
1	システムとセキュリティ コノビューウーの状態を確認 ファイル履歴でファイルのバックアップコピーを保存 パックアップと復元 (Windows 7) ネットワークとインターネット ネットワークの状態とタスクの表示 ハードウェアとサウンド デバイスとブリンターの表示 デバイスの追加 プログラム プログラムの取得	\$ \$ \$ \$	ユーザー アカウント ● アカウントの種類の デスクトップのカス 時計と地域 日付、時刻、または数付 コンピューターの簡 設定の提案の表示 視覚ディスブレイの最適	、 変更 タマイス 値の形式(単 単 化	の変更		

3. [Windows ファイアウォールによるアプリケーションの許可] をクリックします。



4. [設定の変更]をクリックし、[別のアプリの許可]をクリックします。

		_	\times
← → ~ ↑ 🔐 « Window > 許可されたアプリ 🛛 🗸 ひ			Q
アプリに Windows Defender ファイアウォール経由の通信を許可す	3		
許可されたアプリおよびポートを追加、変更、または削除するには、[設定の変更] をクリック	フします。		
アプリに通信を許可する危険性の詳細)設定の変更(N)	
許可されたアプリおよび機能(A):			
名前	プライベート	パブリック ^	
☑ @FirewallAPI.dll,-80201			
I SD Builder	⊻		
	▼		
✓ amazon music helper.exe			
 □ BranchCache - コンテンツ取得 (HTTP を使用)			
□ BranchCache - ピア検出 (WSD を使用)			
□ BranchCache - ホスト型キャッシュ クライアント (HTTPS を使用)			
□ BranchCache - ホスト型キャッシュ サーバー (HTTPS を使用)			
Candy Crush Soda Saga			
Canon Inkjet Print Utility	✓	✓ ✓	
	詳細(L)	削除(M)	
	別のアス	プリの許可(R)	
	OK	キャンセル	

5. [アプリの追加] 画面で [参照] をクリックします。

「C:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥MSSQL10_50.MIRAISOFT¥MSSQL¥Binn¥」を開き、 「sqlservr.exe」を選択して、開くをクリックします。

▼ 新しいフォルダー	2				8EE 💌 🔲
社内情報 ^	名前	更新日時	種類	サイズ	
添付ファイル	DIITmp32	2017/06/02 19:33	ファイル フォルダー		
入金リスト	DIITmp64	2017/06/02 19:33	ファイル フォルダー		
DC	ja	2017/06/02 17:18	ファイル フォルダー		
	Resources	2017/06/02 17:18	ファイル フォルダー		
3D オフジェクト		2017/06/02 17:18	ファイル フォルダー		
ダウンロード	📧 DatabaseMail.exe	2010/04/04 3:03	アプリケーション	18 KB	
「デスクトップ	DCEXEC.EXE	2010/04/04 3:02	アプリケーション	89 KB	
ドキュメント	I SQLAGENT.EXE	2015/03/30 0:53	アプリケーション	433 KB	
ピクチャ	📧 SQLIOSIM.COM	2010/04/03 8:12	MS-DOS アプリケー	245 KB	
ビデオ	🛃 SQLIOSIM.EXE	2010/04/04 3:00	アプリケーション	837 KB	
»		2010/04/04 3:00	アプリケーション	92 KB	
	📧 sqlservr.exe	2015/03/30 0:54	アプリケーション	60,921 KB	
	📧 sqlstubss.exe	2010/04/04 3:00	アプリケーション	18 KB	
ネットワーク	📧 xpadsi.exe	2010/04/04 3:00	アプリケーション	67 KB	
~					

6. [アプリの追加] 画面で「SQL Server Windows NT」が表示されていることを確認したら、[追加] をクリックします。

アプリの追加	Х
追加するアプリを選択するか、または一覧表示されていないものについては [参照] をクリッ して検索して、[OK] をクリックしてください。	2
रू They.	
I SQL Server Windows NT - 64 Bit	
パス(A): C:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥MSSQL1(参照(B)	
<u>アプリのブロックを解除するリスク</u> このアプリを追加するネットワークの種類を選択できま <u>す</u>	
ネットワークの種類(N) 追加 キャンセル	

7.同じく「sqlbrowser.exe」の例外設定をします。

8.元の画面に戻ったら、再度[別のアプリの許可]をクリックして、[アプリの追加]画面で[参照]をクリックします。

「C:¥Program Files (x86)¥Microsoft SQL Server¥90¥Shared¥」を開き、

「sqlbrowser.exe」を選択して [開く] をクリックします。

9. [アプリの追加] 画面で「SQL Browser Service EXE」が表示されていることを確認したら、[追加] をクリックします

10. [許可されたアプリおよび機能] に、[SQL Server Windows NT] と [SQL Browser Service EXE] が追加され、チェックが付いていることを確認して、[OK] をクリックします。

💣 許可されたアプリ	-		×
← →			,c
アプリに Windows Defender ファイアウォール経由の通信を許可する 許可されたアプリおよびボートを追加、変更、または削除するには、[設定の変更] をクリック アプリに通信を許可するた険性の詳細	3 します。 ♥ 設定の変更(N)		
名前 図 Rsupport TextChat Secure Socket トンネリングプロトコル 図 Sentinel RMS License Manager	プライベート パブリック ^ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ		
	y y y y		
 ✓ Jeamviewer Remote Control Application ✓ Teamviewer Remote Control Application ✓ Teamviewer Remote Control Service ✓ Teamviewer Remote Control Service □ TPM 仮想スマートカード管理 ✓ Viber 	 ✓ ✓<td>1</td><td></td>	1	
	別のアプリの許可(R) OK キャンセル]	

「プライベート」「パブリック」「ドメイン」など、ご利用の環境の箇所にチェックが付きます。

○通信の有効化

1.スタート→すべてのプログラム→Microsoft SQL Server 2008 R2→構成ツール→SQL Server 構成マネージャー を 選択します。

2.左側の画面から、「SQL Server ネットワークの構成」を展開し「MIRAISOFT のプロトコル」を選択し、右側の画 面から「TCP/IP」をダブルクリックします

Sql Server Configur	ation Manager 👎	→ –	×
Sql Server Configur ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H) マー・ マー・ マー・ マー・ マー・ マー・ マー・ マー・ マー・ マー・ マー・ マー・ マー・ マー・ マー・ マー・	ation Manager プロトコル名 す 共有メモリ す 名前付きパイプ す TCP/IP す VIA	状態 有効 無効	

3.有効を「はい」に選択します

Г	CP/IPの	プロパティ		?	×
プロトコル IP アドレス					
General					
Keep Alive		30000			
すべて受信待ち		はい			
有効		はい			
Keep Alive					
アイドル状態の接続が切断され	れていないこと	を TCP が確認する	湖度		
0K ±1	724711	適田(A)		AIL7	
		(A)(1)(A)			

4.「IP アドレス」を選択し、「IPALL」部分に TCP ポートに「1432」を入力し、TCP 動的ポートに入力されている 文字を消し、[OK]ボタンを押します。

	TCP/IPのプロパティ ?	×
לם אבאם ד	2	
TCP 動的ポート	0	^
アクティブ	はい	
有効	いいえ	
□ IP9		
IP アドレス	2408:197:619c:0:f43c:d16d	
TCP ポート		
TCP 動的ポート	0	
アクティブ	はい	
有効	いいえ	
TCP ポート	1432	
TCP 動的ポート		¥
ТСР ポート ТСР ポート		
ОК	キャンセル 適用(A) ヘルプ	

5. 下記メッセージが表示された場合は、[OK]ボタンを押し、パソコンの再起動を行ってください。

接続設定変更の警告		
(接続設定の変更は、データベースエンジンサービスを再開するまで有効になりません。	
l)		ОК